

一定の投資性金融商品の販売に係る

# 重要情報シート(個別商品編)

### 1. 商品等の内容(当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています)

金融商品の名称・種類	One 日本株ダブル・ブルファンド 2		
組成会社(運用会社)	アセットマネジメントOne株式会社 <b>販売委託元</b> アセットマネジメント		アセットマネジメント〇 n e 株式会社
金融商品の目的・機能	わが国の株価指数を対象とした先物取引を積極的に活用することで、日々の基準価額の値動きがわが国の株式市場の値動き に対して概ね2倍程度となることを目指して運用を行います。		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、この商品の運用方針に則した収益を求め、大きく元本割れするリスクを許容する方を主な購入層として念頭においています。なお、この商品は日々の基準価額の値動きがわが国の株式市場の値動きの「概ね2倍程度」となることを目指す高リスクな商品であり、初心者向けではありません。また、2日以上の期間の値動きは「概ね2倍程度」とならず、わが国の株式市場が上昇・下落を繰り返すと基準価額が押し下げられる傾向があるため、長期の投資に適しません。		
パッケージ化の有無	該当事項はありません。	クーリング・オフの有無	クーリング・オフ(契約日から一定期間、解除できる仕組み)の適用はありません。

### <次のようなご質問があれば、お問い合わせください>

- ・あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ・この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ・この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

### 2. リスクと運用実績 (本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

損失が生ずる リスクの内容	運用資産の市場価格の変動による影響を大きく受けます。投資先などの破綻や債務不履行による影響を大きく受けます。		
(参考) 過去 1 年間の収益率	105.3%(2024 年 2 月末現在)		
(参考) 過去5年間の収益率	平均 58.0% 最低 26.0%(2023 年 10 月) 最高 105.3%(2024 年 2 月)(2023 年 8 月~2024 年 2 月の各月末における直近 1 年間の数字)		

損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「投資リスク」】、運用実績の詳細は【交付目論見書の「投資リスク」】に記載しています。

#### <次のようなご質問があれば、お問い合わせください>

- ・上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ・相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

## 3. 費用 (本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします)

購入時に支払う費用	購入代金	手数料率	
(販売手数料など)	一律	1.1%(税抜き 1.0%)	
継続的に支払う費用(信託報酬など)	信託報酬=運用期間中の基準価額×信託報酬率。信託報酬率は年 0.935% (税込)。また、その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。		
売却(解約)時に支払う費用 (信託財産留保額など)	ありません。		
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。		

上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

### <次のようなご質問があれば、お問い合わせください>

- ・私がこの商品に○○万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ・費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

### 4. 換金・解約の条件 (本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります)

この商品の償還日は2027年8月25日です。但し、償還延長や繰上償還の場合があります。

この商品をお客様が換金・解約する場合には、解約手数料および信託財産留保額はかかりません。

市場の閉鎖の場合等、換金・解約ができないことがあります。

※換金・解約の制限事項の詳細は交付目論見書でご確認ください。

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

#### <次のようなご質問があれば、お問い合わせください>

・私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

#### 5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

お客様がこの商品を保有されている間、当社は組成会社(運用会社)を通して信託報酬の一部(年率 0.33% (税込))をいただきます。 これは、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価です。

- ・当社は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。
- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、当社ホームページの「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。https://www.kyokuto-sec.co.jp/service/support/



#### <次のようなご質問があれば、お問い合わせください>

・あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

### 6. 租税の概要(NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください)

課税上は株式投資信託として取り扱われます。

・この商品の NISA、iDeCo の取扱いは以下のとおりです。

NISA(成長投資枠)	×	NISA(つみたて投資枠)	×	iDeCo	×
-------------	---	---------------	---	-------	---

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

### 7. その他参考情報

	目論見書補完書面は、当社ホームページには掲載されておりません。 ご希望があれば、書面でお渡しします。	
商品の詳細については、 当社ホームページをご覧ください。	https://ficom2.artis-asp.jp/kyokuto/funds/7240/basic	

J\_47312228\_O (24.05)